

# 進路だよりvol.3

小林中学校進路指導部

R7.7.4

## ☆ キャリア教育講演会「電気の仕事を知ろう」



6月30日（月）に、関東電気保安協会、東京電力パワーグリッド株式会社の方々をお招きして、「電気の仕事を知ろう」というテーマでキャリア教育講演会を実施しました。日常生活に欠かせない『電気』が私たちの手元に届き、安全に使うことができているのは、たくさんの施設やそこで一生懸命働いている方々がいるからなのだと、改めて感じました。高所作業車や測定器の体験から、皆さんが少しでも電気の仕事をについて理解し、興味がわいてくれていたら嬉しいです。

また、「電気主任技術者」という国家資格の話もありましたが、高校生や大学生、もちろん社会に出てからも、取れる資格があればどんどん挑戦してほしいです！私自身、大学生の時に取得した教員免許があったおかげで、30代後半で中学校の先生になることができました。人生、何がいつ役に立つかわからないものですよ。



みなさんのふりかえりからも、少し紹介します。

- 作業器具を持ったらすごく重かった。10kgあると聞いて、すごく重い物を持ちながら高い所へ行って、暑い中作業していることを考えると、私たちのために力を尽くしてくれていると思った。（1年 ■■■さん）
- 送電、変電、配電と、手間をかけて私たちの元へ電気が届けられていること、いろんな会社がつながって電気を支えていることに驚いた。（1年 ■■■さん）
- 電気のことについて深く学び、今まで知らなかったことを知れた。漏電チェックや高所作業車を体験して楽しかったし、こんな仕事をしているのだと知れた。（1年 ■■■さん）
- 職業についての使命感やお客様に何かを届けたいという気持ちを持って仕事をしていることが分かった。自分も電気についての職に関心を持つことができた。（2年 ■■■さん）
- 様々な人の生活に関わることなので、国家資格を持っていないと関東電気保安協会に携われないことに、とても納得がいった。（2年 ■■■さん）
- 漏電の確かめ方や対処法、どのようなことをして僕らの家に電気が来ているのかなどがわかった。とてもよい経験ができた。電気の仕事もとても良いなと思った。（2年 ■■■さん）
- 漏電の対処法が分かったから、生活に活かしてみたい。仕事の内容もよくわかった。（3年 ■■■さん）
- 電圧について学ぶことができ、たくさんの施設が関わっていることを教えてもらい、興味がわいた。日本の電力がどれだけすごいかをあらためて知ることができた。（3年 ■■■さん）
- 僕たちが安全に電気を使っていることは当たり前ではなく、様々な人が支えてくれていると学ぶことができた。このことを忘れずに、自分の進路のことを考えていきたい。（3年 ■■■さん）

たくさんの学びがあったようですね。今回の学びを、将来どのような仕事に就くのか、中学校卒業後は何をするのか、今自分は何をしたらよいのかなど、「進路を考える」きっかけにしてほしいと思います。